

▼リタリン錠・▼散 [内]

【重要度】 【一般製剤名】メチルフェニデート塩酸塩 (U) methylphenidate hydrochloride 【分類】中枢神経刺激剤 [ナルコレプシー治療薬]

【単位】▼10mg/錠, ▼1%散

【常用量】20～60mg/日

【用法】分1～2

【透析患者への投与方法】減量の必要なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし (5)

【特徴】

【主な副作用・毒性】剥脱性皮膚炎, 狭心症, 悪性症候群, 脳血管障害, 血管浮腫, 視調節障害, 視調節障害, 頭痛, 不眠, 興奮, 消化器症状など

【吸収】非線形に上昇し, 初回通過効果の飽和の影響と思われる (1)

【F】 $31.4 \pm 15.9\%$ (1)

【tmax】2hr (1)

【代謝】尿中の主代謝物は脱エステル体のリタリン酸で, 投与量の80%を占めている (1) リタリン酸に活性はない (1)

【排泄】尿中回収率90%でほとんどが不活性体のリタリン酸 [po, 48hr まで] (1) 【CL】 $10.5 \pm 1.7\text{L/hr/kg}$ (1)

【t1/2】 $ke=0.300 \pm 0.038/\text{hr}$ (1)

【蛋白結合率】16% (1)

【Vd】 $20.13 \pm 8.98\text{L/kg}$ (1)

【MW】269.77

【透析性】効率的には除去されないが, 半減期が短いので透析性は臨床的問題にならないと思われる (5)

【OW 係数】 $\text{LogP}=0.3$ [1-オクタノール水系] (1)

【相互作用】MAO 阻害剤と併用禁忌 (1)

【効果発現時間】30min～1hr (1)

【効果持続時間】一般に4～6hr (1)

【更新日】20240727

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。